

# 令和3年度 第1回協議会・区民部会(書面開催)の結果

## 1. 実施概要

令和3年度第1回協議会・区民部会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、書面での開催とし、意見照会シートにてご意見等をいただきました。実施概要は以下の通りです。

表 第1回協議会・区民部会 実施概要

日付	令和3年6月24日(木) 資料送付	
議題	(1) 今年度のバリアフリー推進における進め方 (2) 区民部会の進め方	
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 北区バリアフリー基本構想推進協議会 委員名簿</li> <li>・ 北区バリアフリー基本構想推進協議会 設置要綱</li> <li>・ 資料1 今年度のバリアフリー推進における進め方</li> <li>・ 資料2 区民部会の進め方</li> <li>・ 参考資料1 北区バリアフリー基本構想【全体構想】【各地区別構想】【中間評価】の概要版 及び 重点整備地区図(新任委員のみ)</li> <li>・ 参考資料2 王子第一小学校 整備概要</li> <li>・ 参考資料3 小規模店舗に係る建築設計標準 概要版 「お店の事業者・従業員の方向け だれもが利用しやすいお店をつくろう」</li> <li>・ 意見照会シート</li> </ul>	
出席者	<p>[委員](敬称略・順不同)</p> <p>高橋儀平、野口祐子、丹羽菜生、井上良子、田中淳子、小田政利、藤沼三郎、遠藤吉博、大八木剛、吉田耕一、丹野克哉、誉田加奈子、花山明弘、高岡和宏、山中将男、河奈正道、松本晴光、尾花秀雄、上野雅男、木内盛雅、倉林巧、飯窪英一、田名邊要策、鎌田英美、谷垣美帆、大野貴史、長尾幸久、岩澤一嘉、杉戸代作、稲垣茂孝、荒井和也、熊坂成夫、山下清二、菅原智、沖田浩嗣、村里誠、山本康裕、與田伸子、小平隆宏、手塚善信、楠本晋平、佐藤智彦、清水孝彰(区民部会)、太田雅一(区民部会)</p> <p>[事務局]</p> <p>北区まちづくり部都市計画課：丸本課長、川島主査、吉田主任</p>	
意見照会結果	内容	件数
	(1) 今年度のバリアフリー推進における進め方 【議題(1)及び資料1】	9名10件
	(2) 区民部会の進め方【議題(2)及び資料2】	10名18件
	(3) その他	8名8件

## 2. 第1回協議会・区民部会での意見等と事務局回答

(1) 今年度のバリアフリー推進における進め方【議題(1)及び資料1】

番号	意見等	事務局回答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 王子第一小学校の見学会に参加したいところですが、私事と重なり出席も同時中継を見ることができません。YouTube等で後日配信したりはできないのでしょうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設見学会終了後、同時中継を行った動画について、一定期間確認できるよう、調整を行いました。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1ページに「今年度は検討依頼事項がないため事業者説明の開催予定はありませんが」とありますが、基本構想の【中間評価】では新たに追加・修正した共通の配慮事項が多く見られます。各地区のバリアフリーの配慮事項にレベル差が生じないように、追加・修正した共通の配慮事項に係る事業者説明の開催、事業計画への反映など、スパイラルアップに向けた具体的な検討が求められると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ会議形式での説明会は行いませんでしたが、中間評価について、作成した冊子とあわせ、追加・修正した共通の配慮事項等について要点をまとめた資料を作成し、関係する事業者へ周知を行いました。特定事業計画の変更は求めていませんが、区民部会等で検討した内容を踏まえて事業の推進を図っていただくよう、お願いと働きかけを行いました。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スケジュール等に異論はありませんが、区民部会で実施する第2回まちあるき点検では事業者の委員の方々にもお声がけをすることをお願いしたい。できれば交通事業も点検対象に加えたい。協議会メンバーとして全体のバリアフリー化の動きを把握してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新型コロナウイルス感染症拡大の状況も踏まえつつ、事業者の委員の参加可能性も含めて実施方法を検討します。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1ページ、バリアフリー基本構想の推進期間は令和7年度の最終評価まであと5年ありますが、協議会設置要綱の第3条第3項で「委員の任期は委嘱又は任命から2年」とされており、今は期限が切れた状態となっています。設置要綱の改定等で、任期をあと5年延ばした方がよいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設置要綱に基づき、令和3年度より改めて2年の任期で委員委嘱を行っています。</li> </ul>

番号	意見等	事務局回答
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3ページ、第2回協議会について「感染拡大状況から対面での大人数の集合が難しい状況であれば」Web会議を検討するとされていますが、Web会議は新しい日常の会議手段として定着しており、今後は感染拡大状況に関わらずWeb会議を併用すべきです。参集／オンラインのどちらでも会議に参加できる状態が、最もバリアフリーな状態といえます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえて実施方法を検討していきます。王子第一小学校の施設見学会では試行的に施設確認の動画中継配信を行い、3名の委員に参加いただきました。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現状の書面開催ではコミュニケーションに限界もありますので、ご提案のようにもう一歩進めて、オンラインやオンラインと対面の両方など、より対話を図れる方法に進めていただければと思います。</li> </ul>	
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いつか、リアルな会議のもと、一度傍聴参加させていただければありがたく存じます。（どのような議論の展開があるのか理解したく考えます） （7条「基本構想の推進に関する事項を検討するため部会を置く」の下線部の意味を理解するため）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 引き続きよろしくお願いたします。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 王子駅周辺まちづくりの検討を今年度秋から本格的に行う予定になっているため、王子駅周辺まちづくりに関する意見聴取など、議題の1つとしてやりとりができると良いが、所管課と調整できないでしょうか。所管が実施する会議体の後などの日程でバリアフリー協議会を開催して、意見を聴取することなどもできるのではないのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえ、関係所管と調整、検討します。</li> </ul>

番号	意見等	事務局回答
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『こころのバリアフリー』について、地域への周知がどの程度進んでいるのでしょうか。それによって取り組み方も変わってくるかと考えます。進捗状況等も明らかにしていければと思います。作成したVR、パンフレット等がどのように活用されているか、どの場面で活用されているのか、単年度で終わってしまうのはもったいないと思います。人が変わると、それまで伝えてきたはずのことが白紙になってしまうのも良くあることです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● これまで区民部会でも様々な活動を行ってききましたが、地域への周知という面では十分進んでいないと認識しており、進捗報告すべき内容も想定されません。引き続き作成した成果の継続的な周知・活用を進めるとともに、庁内でもこれらの取組みが認知されていくように働きかけていきます。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>● まちあるきについて、可能でしたら、土木政策課の計画事業である「中央図書館前道路」も立ち寄っていただき、ご意見をいただけたらと思いましたが、ただし、用地処理に時間を要しておりますので、今のところ整備時期は明確ではありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえ、まちあるきの対象・ルートを検討します。</li> </ul>

(2) 区民部会の進め方【議題(2)及び資料2】

番号	意見等	事務局回答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (3) 小規模店舗のバリアフリー化に向けた働きかけについて、国交省のパンフレットやVRの活用は良いと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえ、具体的な実施方法等を検討します。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コロナ禍で大変なことではありますが、小規模店舗の方々にはVR等を活用して、障害者を知ってもらい、理解してもらいながらバリアフリー化への働きかけを進めていければと思っています。</li> </ul>	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小規模店舗働きかけ：分かりやすい資料ですので、いろいろな形や場で配布、説明等、活用できるといいと思います。努力義務の段階からも広く協力をお願いを重ねておくことで、新店開業や改修、集客をお考えになる際などにお役立ていただけるのではないかと思います。できれば配って終わりとならないようなひと工夫ができるといいと思います。</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 心のバリアフリーについては色々な取り組みを行ってきたところですが、区としての方向性が見えないような気がします。区が主導する主体的な取り組みの検討が必要です。商店街での具体的な展開を期待したい。</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 4ページ及び参考資料3、中小店舗、特に飲食店は、新型コロナウイルス感染拡大により経営状態が大変厳しく、感染予防対策と合わせたバリアフリー化で集客につながる提案ができるとベストです。特に聴覚障害者対策としての、タッチパネル、筆談具、テレビ会議システムなどは、感染予防対策としても有効なものが多く、店舗のバリアフリー化を今進めるには最適であると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小規模店舗のバリアフリーに向けた働きかけに際しては、ご意見も参考に今後の課題とさせていただきます。</li> </ul>

番号	意見等	事務局回答
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2 ページ、VR 動画活用による啓発活動は、今はコロナ禍でイベントの機会が少なくなっているため、リハーサル映像で行って頂いたような YouTube での公開をし、バーチャル体験ができるようにするとよいと思います。(バリアフリーとは離れてしまいますが、北区の YouTube 公式チャンネルを作り、今はばらばらになっている北区関連の各種動画を集約して公開して頂きたいです。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 庁内の関係所管等と調整し、動画の配信方法について検討します。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VR 動画を区 HP で公開して、広く周知を図ることは可能でしょうか。</li> </ul>	
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VR 動画活用：イベントなどでの疑似体験、狭い会場でもできると思います。椅子ではなくあえて車いすに座って体験していただければ実感もさらに湧くでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実施方法につきましては、ご意見も参考に今後の課題とさせていただきます。</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VR 動画による理解促進への効果が高いことが良くわかりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見ありがとうございます。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>● こころのバリアフリーの啓発活動については、コロナ禍で区民部会でじっくり意見交換できないのが残念です。ウェブ会議を区民部会だけでも試行してはいかがでしょうか。色々な可能性が見えてくると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえて実施方法を検討していきます。王子第一小学校の施設見学会では試行的に施設確認の動画中継配信を行い、3 名の委員に参加いただきました。</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1 ページ、区民部会の各委員が独自に確認して気づいた事項についての情報収集は、昨年度は委員の自主性に任されていたが、今年度は情報収集の締切日を設定し、本用紙のような記入シートを用意して頂けると、独自点検が行いやすくなります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえて実施方法を検討していきます。</li> </ul>

番号	意見等	事務局回答
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常的に起こる火災、あるいは警戒レベル 4 までの避難指示における要援護者の「避難のバリアフリー」「避難先でのバリアフリー」について、防災担当も参加して検討したらどうでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 区では災害時要援護者防災行動マニュアルを作成し、区民への周知啓発を図っています。また、避難所運営マニュアルでは、災害時要援護者に配慮した避難所運営の考え方を示し、地域ごとの地区防災運営協議会で訓練などを行っています。これらの取組みに高齢者、障害者等の当事者も関わり、意見を出していただけるよう、関係所管課にご意見を伝えていきます。</li> </ul>
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 王子駅周辺まちづくりの検討を今年度秋から本格的に行う予定になっているため、区民部会での「まちあるき」などで、駅周辺のバリアなどについて、今後のまちづくりに対する意見聴取などを行ってほしいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえ、関係所管と調整、検討します。</li> </ul>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>● まちあるき点検：感染対策として時短が良いと思いますが、バリアフリー化の概要を事前の資料中で予習しておけると助かります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえ、事前に関連する資料を提供できるよう努めます。</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設見学会：素人ながらとても分かりやすい校内の配置だと感じました。具体的な状況も直接目で見て確認できればと思います。よろしくお願いいたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 引き続きよろしくお願いいたします。</li> </ul>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「まち歩き点検」と「施設見学」が取組の中心ですが、ハード面の確認から対策案を検討することに対し、ソフト面として、障害者の支援を実際に体験することでこころのバリアフリーについて理解が深まるかもしれません。 たとえば、小学校学童保育の要支援児プログラム（5組）への見守りやボランティアスポーツ教室への参加等。地域コーディネーター（板橋区では（900円/時間）の有償ボランティアとして月40時間分予算化されていますが、使用率40%程度です）としても参加できるかもしれません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご提案ありがとうございます。</li> </ul>

番号	意見等	事務局回答
17	<p>● ブロックを活用した案内表示：見本の感じではブロックの敷設は道路東側の歩道でしょうか。両側に敷設されれば理想的ですが、必要性が高そうなのはどちらかということ西側の歩道かと思います。案内表示は交差点毎とか、数十mごととか何となくでも規則性があるといいと思います。これを機会に今整備されている点字ブロックは、視覚障害者のみの特有のニーズに合わせるということではなく、区民の方の動線、駅などの主要な生活関連施設を生活関連経路として結んでいることや、路上の黄色い線として副次的には視覚障害でなくても地域や来訪者の方に役立つ点があることも知らせて、ともに点字ブロックを大事にしていけたらと願います。（「目の不自由な方のためのものです」だけではどうも冷たいと思ってしまいます。）完成の折には1回でもそのようなコンセプトのパブリシティを行っていただけるといいと思います。モデル的な取り組みということで、起点等に、路上喫煙禁止区域の表示シール風に、ブロック脇に説明があってもいいかもしれません。東京地下鉄でもブロック上に描かれたQRコードを使った取り組みを進めているようですが、こちらは、ともに歩むまちづくりの方向性を示せたら面白いのではないかと思います。駅間に距離がある今回の場所はテストケースとしていいのではないかと思います。</p>	<p>● 現在、誘導用ブロック設置に向けて設計を進めており、関係所管にご意見を伝えます。案内表示の設置方法についてより具体的な意見をうかがえる機会を設けられるよう、調整を進めていきます。</p> <p>● また、整備と合わせて誘導用ブロックの機能等のPRができること整備効果が高まると考えられますので、ご意見を踏まえて実施に向けて検討したいと考えます。</p>
18	<p>● 「資料2」の2-3. (2) 視覚障害者誘導用ブロックを活用した案内表示の検討につきまして、「設置に向けて配慮したほうがよいことなどあれば、ご意見をいただきたいと考えています」とあります。こちらにつきましては、別途、その機会がありますでしょうか。</p>	<p>● 現在、誘導用ブロック設置に向けて設計を進めており、案内表示の設置方法についてより具体的な意見をうかがえる機会を設けられるよう、関係所管と調整を進めていきます。</p>



(3) その他

番号	意見等	事務局回答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参考資料 3 の車椅子使用者用駐車施設が、北区の基本構想のように車両後方の車椅子乗降スペースを 3m 程度確保したイメージ図であれば、車の後方から安全に車椅子の乗降ができると思われました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を協議会委員でもある国土交通省の関係者へ伝えます。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● まだまだ新型コロナウイルス感染症が拡大中であり、1-3の今年度の新型コロナウイルス感染症対策を充分実施しながら進めて欲しいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご意見を踏まえて実施方法を検討していきます。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 赤羽地区のバリアフリー基本構想で、浮間舟渡駅前広場の歩道のインターロッキング舗装のがたつき解消が事業となっています。このがたつきの原因が街路樹の根上がりにあるとして、がたつき解消とともに街路樹が撤去され、歩行環境が不快になった（特に夏は暑い）との意見を知人より頂きました。区民部会では、浮間舟渡のまちあるき点検に参加した際には街路樹撤去の意見はなく、みどり・環境・景観等の観点からも街路樹・木陰の確保は重要なため、移動等円滑化基準に適合した状態での街路樹植栽を検討して頂きたいと思えます。</li> <li>● 浮間舟渡駅以外でも、歩道の拡幅や段差解消のために街路樹撤去が検討されることがありますが、撤去は最後の手段として考えるべきです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業者等へご意見を伝えます。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障害の社会モデルと障害の理解に関する心のバリアフリー啓発の事業者をもう少し広くされるのはいかがでしょうか。例えば、東京都の文化財などは多くの人を対象としていますが、文化財はバリアフリー化の対象にはなっていないため、障害者への理解がないのが現状です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 区民部会のさらなる活動の展開について、ご意見も参考に検討していきます。なお、北区バリアフリー基本構想で定めている生活関連施設には、いっとき集合場所となっている寺社等も含んでおり、事業検討依頼や中間評価での情報提供等を通じてこころのバリアフリーの啓発も行っています。</li> </ul>

番号	意見等	事務局回答
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Step1.区民部会員の拡充 18歳～男女他（LGBT etc）計3名 35歳～男女他（LGBT etc）計3名 全6名程度</li> <li>● Step2.隣接区との合同会議により新たな気づきを得るため、板橋区、豊島区等との意見交換を行ったらいかがでしょうか。</li> <li>● Step3.北区の姉妹都市との合同会議の開催（北区はどちらでしょうか？） ちなみに板橋区は金沢市（石川県）、ボローニャ（イタリア）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 区民部会のさらなる活動の展開について、ご意見も参考に今後の課題とさせていただきます。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「北区バリアフリー基本構想推進協議会・区民部会」では、ハード面のバリアフリーだけでなく、「心のバリアフリーに関する取組」も行っており、「区民への障害理解促進」の面で、障害福祉課としても大変参考になりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 引き続き、よろしくお願いいたします。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1回目は書面での開催とのことでしたが、資料もわかりやすく、大変勉強させていただきました。</li> </ul>	
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 引き続き、よろしくお願いいたします。</li> </ul>	